



コーロ・ヌオーヴォ第66回演奏会

J.S.バッハ

ミサ曲 短調 BWV232

指揮 長岡聡季

ソプラノⅠ 澤江 衣里 ソプラノⅡ 金成 佳枝 アルト 谷地畝 晶子

テノール 中嶋 克彦 バス 加来 徹

管弦楽 プロムジカ・バロック・アカデミー

合唱 コーロ・ヌオーヴォ

2026年11月8日（日）

せたがやイーグレットホール

開演 16:00 （開場 15:30）

全席自由 4,000円



teket
<https://teket.jp/4552/7>



チケットぴあ
<https://ticket.pia.jp/>
【Pコード: 333294】



指揮 長岡 聡季

東京藝術大学音楽学部付属高校、同大学、同大学院修士課程を経て、室内楽科博士後期課程修了。博士号(音楽)取得。横浜シフオニエッタの理事およびコンサートマスターを務める。各地のオーケストラにてゲスト・コンサートマスターを務める。一方、オリジナル楽器奏者としての活動も活発に行い、バッハ・コレギウム・ジャパンをはじめとして国内の主要な団体で演奏している。聖学院メサイア合唱団、コーロ・ヌオーヴォにて常任指揮者。東京藝術大学音楽学部室内楽科非常勤講師を経て、現在北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻教授。



ソプラノ 澤江 衣里

島根県益田市出身。国立音楽大学卒業。東京藝術大学大学院修士課程及び博士課程修了。英国歌曲研究により博士号取得。声楽を永井和子、佐藤峰子に師事。第11回東京音楽コンクール最高位。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)のアンサンブル・メンバーとして研鑽を積む。ソリストとしても国内の主要な団体と共演。幅広いレパートリーを持つコンサート歌手として活躍している。島根県ふるさと親善大使・遣島使。洗足学園音楽大学非常勤講師。澤江衣里公式サイト <https://www.eri-sawae.com>



ソプラノ 金成 佳枝

岩手大学教育学部、東京藝術大学大学院修士課程修了、マンハイム音楽舞台芸術大学及びシュトゥットガルトにて学ぶ。声楽を佐藤恵津子、佐々木正利、平松英子、小山由美の各氏に師事。ソリストとして小林道夫、沖澤のどか、米田覚士の各氏と共演。東京藝術大学バッハカンタータクラブ OG、サリクスカンマーコアメンバー。東京大学コーロレティツィア指導者。親子で楽しめるコンサート企画アルデバラン主宰。



アルト 谷地 敦 晶子

岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。東京藝術大学音楽研究科博士後期課程独唱科修了。第16回日仏声楽コンクール第1位。J.S.バッハ「クリスマス・オラトリオ」、「口短調ミサ」、「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト、ヴェルディ、ドヴォルジャーク、デュルフレ「レクイエム」等においてアルトソリストで出演している。



テノール 中嶋 克彦

福岡教育大学音楽科卒業。東京藝術大学大学院修士課程オペラ科修了。同大学院博士課程オペラ科修了、博士号取得。2012年より文化庁在外派遣研修員としてドイツに留学、マインツ音楽大学のバロック声楽コースにて研鑽を積んだ。ルネッサンスから現代まで幅広いレパートリーでアントネッロ、バッハ・コレギウム・ジャパン、ラ・フォンテヴェルデ等、国内の主要な古楽演奏団体において、コンサートや録音に多数出演する。オペラにおいては、第50回芸大オペラ定期モーツァルト「コシ・ファン・トゥッテ」のフェルランド役でデビュー。新国立劇場など多くの舞台に出演する。国立音楽大学大学院非常勤講師。



バス 加来 徹

東京藝術大学大学院修士課程を首席で修了。バロックから現代音楽、ミュージカルまで幅広いレパートリーを持つ。オペラでは、モーツァルト『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、ヘンツェ『午後の曳航』など多彩な役柄で表現豊かな演唱を披露。宗教曲の分野でも評価が高く、バッハ・コレギウム・ジャパンの録音ほか、演奏会に参加。2026年3月から4月にかけて、オランダバッハ協会『マタイ受難曲』のソリストとして現地で14公演に参加し好評を博した。国内ではNHK交響楽団、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団など多数の楽団と共演。現在、洗足学園音楽大学非常勤講師。

管弦楽 プロムジカ・バロック・アカデミー

オリジナル楽器を使用するプロフェッショナル・オーケストラとしてチェンバロ・通奏低音奏者の圓谷俊貴により創設。コンサートマスター池田梨枝子、首席チェロ奏者山本徹、首席トランペット奏者斎藤秀範、首席オーボエ奏者荒井豪をはじめ国内外で活躍する若手を中心とした実力派オリジナル楽器奏者で構成される。新たな芸術の創造活動も弊団の特徴であり、《コラル旋律に基づく新曲委嘱作品》等の世界初演にも積極的に取り組む。コーロ・ヌオーヴォをはじめ、共演する合唱団からも全幅の信頼が寄せられている。

合唱 コーロ・ヌオーヴォ

1974年創立。創立時に故佐藤功太郎氏(2006年6月没)を常任指揮者に迎えて以来50余年に亘って、バッハの教会音楽を中心に、モンテヴェルディ、シュッツ、ブクステフーデ、ヘンデル、ハイドン、モーツァルト等、数々の作曲家による宗教曲を演奏してきた。特にバッハの作品では、マタイ受難曲、ヨハネ受難曲、ミサ曲口短調、マニフィカト、クリスマス・オラトリオ、小ミサ曲、モテット6曲のほか、30曲を超える教会カンタータを取り上げている。2013年に長岡聡季氏が常任指揮者に就任。練習指揮者として、中川郁太郎、金成佳枝、圓谷俊貴、北川森央、奥村泰憲、大平健介の各氏に指導を仰いでいる。

せたがやイーグレットホール

東京都世田谷区世田谷4-21-27
バス停「世田谷区民会館前」徒歩すぐ
系統 反11(五反田駅-世田谷区民会館)
等13(等々力操車所-梅ヶ丘駅)
渋52(渋谷駅-世田谷区民会館)

